

\*1 訪問看護チャレンジ雇用実施計画書 記載（例）

（記載上の注意点）

- 計画書は、就業者と面談をして記載する。
- 計画書の項目は、日本訪問看護財団の学習支援プログラム（OJTシート）を基本とするが、事業所の教育プログラムに準じてよい。いずれにしても、2ヶ月間でマスター可能な内容を検討し到達目標とする。
- 計画書は、雇用者と就業者が持ち、双方が確認しながら実施していく。できれば2週間ごとに目標の到達度の確認を行い、必要に応じて指導内容や期間の修正を行う。

（その他の注意事項）

- この計画書は、基本的にチャレンジ雇用開始までに福井県看護協会に提出する。

	本人の到達目標	指導内容
1～2週目  4月19日  目標には NOを記 する	1.ステーションの理念・運営方針を理解できる 2.就業上のルールが理解できる 3.母体施設の見学ができ、関係性が理解できる 4.訪問に同行し看護内容を理解できる	○理念や体制、運営方針、就業規則について説明 ○個人情報の取扱いについての説明 ○施設内の見学（地域連携室との関連） ○1日2件の同行訪問 ・感染予防の指導 ・フィジカルアセスメント指導 ○2週目の最終日に10分間の面談
3～4週目  4月25日 ～ 5月8日	1.同行訪問を通じて一連の業務の流れが理解できる 2.訪問する利用者に必要な看護技術を理解できる 3.・・・ 4.・・・	○訪問前に必要な物品の確認 ○チャートや看護記録内容等の説明 ○報酬体系や介護保険・医療保険制度の説明 ○PC入力内容の説明 ○訪問前に利用者ごとの看護・ケア内容の説明と体験（10ケース）
5～6週目  月 日 ～ 月 日	指導期間・内容に応じて、紙面を延長して記載してください	

\*2 訪問看護チャレンジ雇用実績報告書 記載（例）

（記載上の注意点）

○本人の到達目標の達成度は以下の基準で掲載する

Aー達成・ほぼ達成      Bー一部達成      Cー未達成

○備考欄には、必要に応じて達成・未達成の理由やその後の変更内容等を記載する

○総合評価は必ず記載すること

（その他の注意事項）

○この報告書は、チャレンジ終了後1ヶ月以内に看護協会へ提出する

	本人の到達目標	達成度	備考
1～2週目  4月10日 ～ 4月24日	1.ステーションの理念・運営方針 を理解できる  2.就業上のルールが理解できる  3.母体施設の見学ができ、関係性 が理解できる  4.訪問に同行し看護内容を理解 できる	A  A  A	特になし
3～4週目  4月25日 ～ 5月8日	1.同行訪問を通じて一連の業務 の流れが理解できる  2.訪問する利用者に必要な看護 技術を理解できる  3. . . . .  4. . . . .	A  B	10名の利用者の体験を設定したが、スタッフの都合により7名の利用者となる。次週、前半に体験してもらう

6 総合評価

全体を通して積極的に行動できている。経過をみながら計画を立て1名の単独訪問を実施したが、報告連絡もできており利用者の評価も良かった。スタッフ間の関係性も良い。  
看護記録に関しては、今後もう少し学習支援の必要性があるため経過をみていきたい。

※3 出勤簿の写しを添付してください。